

1

地域別意見交換会 意見概要

地域別意見交換会 概要

1. 周知方法

手段・周知先	備考
市ホームページ	申込・意見フォームを設置
広報えべつ8月号	
自治会長	案内文、チラシを配布
市議会議員（総務文教） 都市計画審議会委員	案内文、チラシを配布
市LINE	
市X（旧Twitter）	
市Instagram（都市景観）	当課所管SNS
地デジ広報サービス	
第7次総合計画 市民説明会	参加者へチラシを配布
市シティプロモートSNS	
市かわまちづくり協議会	委員へチラシを配布
農村地区土木部長会 （農村地域12自治会で構成）	概要説明

江別市 都市計画マスタープランの改定 について
立地適正化計画の策定

『市民意見交換会』
地域の声を聞かせてください
開催のお知らせ

計画の作成にあたり、地域の皆様のご意見をお聞かせください。席に限りがございますが、積極的なご参加をお待ちしております。事前申し込みにご協力をお願いします。

<都市計画マスタープランとは>
土地の使い方や道路など、今後の都市づくりの基本的な方針となる計画です。
(市全体の方針と地域ごとの方針を作成します)

市全体の方針
地域の方針 地域の方針 地域の方針

<立地適正化計画とは>
人が集まりやすい駅周辺に生活サービス施設[※]を誘導・集積する計画です。
[※] 医療・福祉・商業施設など

地域	日時	会場
江別地域	8月22日(火) 18時30分～	中央公民館 研修室3号
野幌地域	8月24日(木) 18時30分～	野幌公民館 研修室5号
大麻・文京台地域	8月30日(水) 18時30分～	大麻公民館 研修室2号
豊幌地域	8月31日(木) 18時30分～	豊幌地区センター 会議室1号

<事前申し込み先>
〒067-8674 江別市高砂町6番地
江別市 企画政策部 都市計画課
TEL:011-381-1038 FAX:011-381-1071



周知用のチラシ

右下のQRコードは申込フォームにつながります

地域別意見交換会 概要

2. 日時・場所・人数

地域	日時	場所	人数
江別	8月22日(火)	中央公民館	23人
野幌	8月24日(木)	野幌公民館	15人
大麻・文京台	8月30日(水)	大麻公民館	17人
豊幌	8月31日(木)	豊幌地区センター	10人

合計：65人

3. 説明内容

(1) 都市計画マスタープラン(骨子案)

- ・全体構想
- ・地域別構想

(2) 立地適正化計画(骨子案)

- ・誘導区域、施設、施策、目標値
- ・防災指針

※説明用資料により、該当する地域の内容を重点的に説明

地域別意見交換会 概要

4. 開催状況

江別地域



野幌地域



大麻・文京台地域



豊幌地域



都市計画マスタープランに関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
都市計画マスタープラン	全般	大麻・文京台 札幌近郊の他都市と比べ、江別は目玉となるものが無い。 江別市をもっと盛り上げてほしい。	○	(P19、20) 【第3章】 目標	➡「交通の優位性や江別市の特色を生かした産業振興を図ります。」 ➡「江別市の特性を生かした都市づくりを進めます。」
	企業立地	野幌 ラピダスや新幹線など、情勢の変化への対応にはスピード感や柔軟性が必要と考える。	○	(P20) 【第3章】 目標	➡「～社会や経済などの変化にも柔軟に対応できる都市を目指します。」
	土地利用	豊幌 狭い戸建宅地では雪処理が難しい。雪処理用面積の確保を義務付けては。	○	(P28) 【第4章】 全体構想 住宅地	➡「～低密度住宅地の形成を目指す区域として、専用住宅地を位置づけます」
	IC周辺	野幌 インターチェンジ周辺について、難しい点もあると思うが、優先度を上げて開発に取り組んでいけば、人口増にもつながると思う。	○	(P30) 【第4章】 全体構想 IC周辺	➡「東西インターチェンジ周辺やアクセス道路沿道などは、～戦略的な土地利用の検討を進めます。」
	企業立地	江別 江別駅から西側に向けて都市機能を集約としているが、他市の動向も踏まえ、江別駅から南・東側を重点的に検討した方が良いのでは。	○		

都市計画マスタープランに関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
都市計画マスタープラン	公共交通	野幌		(P41) 【第4章】 全体構想 公共交通	➡「～デマンド交通などの新たな移動手段の導入など～に努めます。」
	拠点	江別		(P55) 【第5章】 江別地域 目標	➡「～にぎわいを創出し～活力ある地区核を形成」
	企業立地	野幌		(P56他) 【第5章】 江別地域 工業地	➡「既存の工業地における状況に応じた新たな土地利用」
	市営住宅	江別		(P57) 【第5章】 江別地域 公共施設	➡「あけぼの団地は、長寿命化計画に基づき、建替や機能強化を図るとともに、周辺環境などを踏まえた余剰地の利活用を検討します」

都市計画マスタープランに関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
都市計画マスタープラン	拠点	野幌 顔づくり事業には多くの費用が投資されたが、駅周辺の土地利用が進んでいない。 高齢者向けに、除雪の必要がない集合住宅が建ったら良いと思う。	○	(P63)	⇒「野幌駅周辺は～土地利用を推進」 ⇒「まちなか居住をはじめとした土地の高度利用を図る～」
	拠点	野幌 大きい未利用地を狭い土地に区画割し、マンションを誘導すれば、未利用地の有効利用や人口減少対策につながると思う。	○	【第5章】野幌地域目標	
	商店街	野幌 野幌商店街の建物は立派になったが、人通りが少なく寂しい。	○	(P64) 【第5章】野幌地域商店街	⇒「商店街は～地域の活性化を図る」
	企業立地	野幌 北広島市の今後の戦略にもよると思うが、RTNなど産業地の拡大も考えては。	○	(P64) 【第5章】野幌地域工業地	⇒「RTNパークについては、～市街地外縁部への拡大も視野に入れた検討を行います」
	IC周辺	大麻・文京台 流通施設が多く立地する米里・東苗穂から西インターチェンジ利用につながるような道路整備が必要と考える。	○	(P65) 【第5章】野幌地域道路網	⇒「道道江別恵庭線、南大通の整備を推進し、地域間の連携や江別西インターチェンジなどへのアクセス機能の強化を図ります」

都市計画マスタープランに関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
都市計画マスタープラン 立地適正化計画	都市施設	江別		(P65) 【第5章】 江別地域 道路網	⇒「～南大通の整備を推進～」
	都市施設	野幌		(P65) 【第5章】 江別地域 道路公園	⇒「～南大通の整備を推進～」 ⇒「東野幌総合公園は、～計画的な整備に向けた検討を進めます」
	土地利用	江別		(P64) 【第5章】 江別地域 幹線沿道	⇒「南大通など～沿道地は、その特性を生かした土地利用を検討します」
	企業立地	江別		(P72) 【第5章】 文京台地域 幹線沿道	⇒「国道12号沿道について、社会情勢や住民ニーズを踏まえ、今後を見据えた魅力のある文教地区としての土地利用の検討を行います」
	都市施設	大麻・文京台	大麻と文京台の往来が不便。何か対応策が必要では。		(P73) 【第5章】 大麻地域 歩行系道路

都市計画マスタープランに関する意見

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
都市計画マスタープラン	都市施設	豊幌		(P81) 【第5章】 豊幌地域 道路網	➡「～既存道路の機能強化や道路施設の老朽化対策を進め、安全で快適な通行空間を確保します。」
	都市機能	豊幌		(P81) 【第5章】 豊幌地域 公共施設	➡「施設の長寿命化や機能の充実、～誰もが利用しやすい施設整備に努め、～ます」
	IC周辺	野幌		-	様々な課題は認識しているが、アクセス道路の整備状況や物流業界の動向などを踏まえ、土地利用に向けた調査を行う予定。
	拠点	江別		-	今後も引き続き、民間事業者との対話等と進めながら江別駅周辺地域の活性化につながる土地利用について模索していきたい。

立地適正化計画に関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
立地適正化計画	防災	野幌		(P33) 【第4章】 防災指針	➡冠水の恐れがあるアンダーパスを明示
	都市機能	大麻・文京台		(P66,71) 【第6,7章】 誘導区域 誘導施設	➡誘導区域に含め、誘導施設へ位置付け (スーパー含む複合機能)
	都市機能	江別		(P70) 【第7章】 誘導施設	➡コンビニは、市内に広く配置すべき施設として「誘導施設外」
	都市機能	大麻・文京台		(P70) 【第7章】 誘導施設	➡「商店街は、地域や商店街ごとの特性～を踏まえ、都市機能の維持と誘導を図ります」
	都市機能	野幌		(P71,74) 【第7章】 誘導施設	➡誘導施設へ位置付け (複合機能、商業機能)

立地適正化計画に関する意見

◎:意見を計画案に反映 ○:計画案と意見の趣旨が同様 ☆:その他

種別	意見が出た地域	意見要旨	区分	計画書該当箇所	計画書記載内容 対応方針(案)
立地適正化計画	都市機能	野幌		(P75) 【第7章】 誘導施設	➡誘導施設へ位置付け (介護福祉機能)
	居住環境	野幌		(P85) 【第8章】 誘導施策	➡「～子育て支援施策の充実～などの検討を行います」
	都市機能	野幌	☆	-	強制力を伴うものではないが、本市の都市づくりの方向性を示すとともに、国の補助制度の拡充などにも期待するところ。
	都市機能	豊幌	☆	-	既存の都市機能の配置状況から、都市機能誘導区域を設定することは難しい。 ➡都市計画としては、用途地域(近隣商業地域)と都市マスの記載にて対応

関連計画等との連携に関する意見

※関連する部局へ情報共有を行います

種別	意見が出た地域	意見要旨
教育関連	大麻 ・ 文京台	子育てをしやすいまちを謳うのであれば小中学校など暑さ対策の検討が必要。 冷房が効いている施設に誘導するなどソフト面の強化も可能。 (教育部と連携)
教育関連	大麻 ・ 文京台	学校の冷房完備を売りにすれば、子育て世代は増えると思う。 (教育部と連携)
企業立地	大麻 ・ 文京台	半導体企業の立地により、苫小牧から石狩までベルト地帯と呼ばれているが江別は含まれていない。 そこに入り込むような意思表示が必要と思う。 (経済部と連携)
企業立地	野幌	ラピダス関連企業の誘致の連携を近隣市で組むと聞いたが、江別は入っていなかった。 道路整備により良い条件が揃うと思うので是非動いてみては。 (経済部と連携)
企業立地	野幌	近隣市の千歳のラピダスや北広島のBPは意識せざるを得ない。 税金は福祉面に関係するため、共存しながら、時には企業等へこちらから動き出すことも必要。 (経済部と連携)

関連計画等との連携に関する意見

※関連する部局へ情報共有を行います

種別	意見が出た地域	意見要旨
企業立地	野幌	ラピダスは良い話が多いが、下流の江別は排水問題について警戒が必要。化学物質等を含む恐れのある多量の排水が千歳川に排出され、飲み水になるため、熊本県の対応など参考に注視してほしい。 (経済部・水道部と連携)
国際交流	江別	ラピダス進出を契機に江別に外国人が増えることが想定される。外国人の住生活をサポートしていく必要がある。 (教育部と連携)
公共交通	大麻・文京台	高齢化によるバスの運転手不足の話聞く。タクシーで補完することなども検討すべきでは。 (公共交通担当と連携)
公共交通	豊幌	豊幌地域は公共交通が電車しかないが、年に数回止まってしまう。代替手段の検討をお願いしたい。 (公共交通担当と連携)
空き家	大麻・文京台	近隣の南幌や長沼は、他市からの移住者によるカフェなどの開業が増えている。商店街を含め、空き家情報の広報はどのようなことを行っているか。 (建設部と連携)

関連計画等との連携に関する意見

※関連する部局へ情報共有を行います

種別	意見が出た地域	意見要旨
拠点	江別	江別駅周辺で魅力的な歴史的建造物の利活用とあるが、建物を集約した方がより価値が上がると思う。移設は容易ではないと思うので、歩いて周遊できる仕組みなどをつくってはどうか。 (経済部・政策推進課と連携)
消防	大麻・文京台	文京台には消防施設がないので、設けてほしい。 (消防本部と連携)
公園	大麻・文京台	文京台地域の公園のうち、昨年、のぼら公園の遊戯施設が改修され、毎日のように子どもが遊んでいる。一方ではるにれ公園は鬱蒼とした原野の状態である。このような公園も改修してほしい。 (建設部と連携)
避難先	豊幌	洪水時の豊幌地域や篠津地区は市内の避難先が遠い。近隣市町との連携した避難計画も検討しては。 (総務部と連携)